

モンゴル国における助産師の分娩介助技術向上事業；
全国普及に向けた環境整備と助産師の業務拡大に対応した技術研修 3年計画の1年目

1. 目的：助産師の分娩介助技能研修の全国普及体制の構築と業務範囲拡大に対応したモンゴル人指導者の指導能力強化
2. 概要：東京都助産師会館がモンゴル国助産師会と協力し、分娩介助技能研修の全国普及体制を整備することを目的に、地方拠点設置にかかる研修、研修実施能力強化研修等を行う。また、助産師の業務範囲拡大によって新たに必要となる技能について、モンゴル人指導者を対象にTOTを実施し、全国の助産師を対象に研修を実施できる体制を整える。
3. 成果：
 - ・モンゴル人指導者による分娩介助技能研修が全国で実施される体制が整い、全21県の助産師が研修にアクセスできるようになる。
 - ・助産師の業務範囲拡大に伴い、新たに求められる技能について、モンゴル人指導者が他の助産師へ研修を実施できるようになる。

